

# 自殺の急増 — 希望はどこに？



今、世界中の人が問いかけています。「このままでいいのだろうか？ 私たちの社会は、どこでどう狂ってしまったのだろうか？」と。一昔前までは、自殺やうつがそれほど公に取りざたされることはありませんでしたが、今では世界中で社会問題となっています。

世界保健機関（WHO）の発表によれば、世界中で毎年約100万人が自ら命を絶っており、その数は「殺人や戦争の犠牲者の総計を上回る」とさえ指摘されています。各国が対策を講じなければ、2020年には世界の自殺者は年間150万人に達するとの予測も出ています。中でも懸念されるのは、若者や子供の自殺が急増していることです。

日本でも2007年6月の警察庁のまとめでは、2006年一年間で全国の自殺者数が3万2155人と、9年連続で3万人を超えたことが報告されました。年齢別では、60歳以上の自殺者が1万1120人と最も多く、「学生・生徒」も886人と急増しています。動機は、健康、勤務、学校問題などが増加しており、特に学校問題の増加が著しかったため、警察庁では動機に「いじめ」を新設して調査しています。

また日本ではリストカットが中高生の間で広まっており、その波は小学生にまで及んでいます。このような状況の中で、様々な機関や個人がどうか自殺を食い止めようと行動を起こしています。それでも、死にたいと思うに至った人の心を変えることは、なかなかの難題です。

人の心が変わるには、真の愛と忍耐を要しますし、生きがいを持ち、本人も周りの人も幸せに生きるためには、状況を変えるだけではなく、互いの心が育まれなくてはなりません。しかし、この忙しい現代社会では、心を育む場がますます失われています。学校でも、職場でも、さらには家庭でさえも、成績、業績、知識、地位などといったことに重きが置かれ、心をうるおす時間が減っています。その結果は様々な形で

現れます。心と魂がやせ衰えれば、人生の難関にうまく対応できなくなります。また、人々の心から愛が失われていくなら、互いに傷つけ合って生きる結果になってしまうのです。

それはまさに、この聖書の言葉のようです。「常に学んではいるが、いつになっても真理の知識に達することができない。」（2テモテ3:7）現代人は膨大なる知識を有し、非常に多くの驚くべき科学的発見や技術的發展を遂げ、生活は便利になったものの、人の心はどうなったでしょうか？

増えているのは、自殺だけではありません。恐しい犯罪、地球環境の破壊、モラルの低下、ストレスなどの心的要因によって、ありとあらゆる新しい健康問題が続出しています。

聖書には、「神は愛」とあります。愛のあるところには、神がいます。しかし、人々の間で愛が冷え、愛である神の存在が薄らいできた結果、世界は無秩序状態になりつつあります。神は、愛の内に人を創造し、幸せに暮らせるようにと、愛に基づいたルールや秩序を与えてくれました。ところが、それをなおざりにしてしまうなら、拠り所がなくなり、善悪の基準もあいまいな混乱状態になり、人生の真の意味が見いだせなくなってしまうのです。これの行き

着くところは、「神も悪魔も存在しないし、善とか悪といった絶対的なものも存在しない。だから、盗み、嘘、いじめ、人殺し、自殺・・・何をしても構わない」といった狂気の沙汰です！ 進化論によれば、人間は進化しているはずなのに、むしろ退化していると言えないほどです。

聖書には次のようにも書かれています。「終わりの時には、悪人と詐欺師とは人を惑わし、人に惑わされて、悪から悪へと落ちていく。」(2テモテ3:1,13) 「不法がはびこるので、多くの人の愛が冷えるであろう。」(マタイ24:12) 「終わりの時には、人々は自分を愛する者、金を愛する者、大言壮語する者、高慢な者、神をそしめる者、親に逆らう者、情を持たぬ者、善を好まない者、乱暴者、高言をする者、神よりも快樂を愛する者となるであろう。」(2テモテ3:1-5) 今日の自己中心的で放縦な「自分第一」の社会は、こうした預言を確かに成就しています。

というわけで、世の中がどんどん悪くなることは避けられないかもしれませんが、でも、社会情勢や周りの状況がどんなに厳しく辛いものとなっても、生きる力や恵みを与えてくれるもの、そして唯一、私たちの心を変えることのできるものがあります。それは神の愛です。神は、無条件に私たちのありのままを愛してくれます。その神に心を開き、神の子イエスに心に入って下さいと、この記事の最後にある祈りを祈るなら、イエスはあなたのどんな過ちをもゆるし、神の愛と安らぎで心を満たしてくれます。イエスはあなたの心の永遠の友なのです。友や仲間、家族さえもがあなたを失望させることがあっても、イエスは決してあなたを失望させることはありません。そのイエスを心に招き入れるなら、イエスが与えることのできる愛や生きる力、恵み、勇気などのすべてが、あなたのものとなるのです。

聖書には、この世界がいかに悪に堕ちていくかの記述の後、「これらの事が起こり始めたら、身を起こして頭を上げなさい。あなたがたの救いが近づいているのだから」とあります。(ルカ21:28) 続いて、イエスの再臨や、さらには、愛である神が治める新しい天と地について語っています。つまり、私たちの手で世界の悪をすべて止めることはできなくても、神はその愛の内に、ゆくゆくは世界全体をも変えてくれるのです。ですから、私たちは決して希望を失うことはありません。

祈り：「イエス様、私にはどうしようもない問題が沢山あります。今、私の心の中に入り、私を助け、導いて下さい。今までのすべての過ちをゆるし、今、新しい人生を与えて下さい。イエスのみ名で祈ります。アーメン！」

イエスを受け入れたなら、ぜひ、心と魂を力づける神のみ言葉を読んでみて下さい。それは、物事に対する新しい見方と力を与えてくれるものだからです。

▶ 聖書を勉強してみたい方、また終わりの時の預言についてもっと知りたい方は、ぜひ、アクティベート ジャパンまで、ご連絡下さい。



神は時に、人には  
不可解に思えることをされる。  
けれども、信頼していれば、  
いつか理解できる時が来る。  
神にチャンスを与えなさい！  
神は、あなたの人生を  
美しいものにされる。